

2023年7月

全国社会科教育学会会員各位

全国社会科教育学会編集委員会

学会誌『社会科研究』第101号特集への投稿の公募について

全国社会科教育学会の学会誌『社会科研究』は、2024年3月末に第100号の刊行を迎えます。第100号では別紙のように学会誌編集委員会で公募型ではない特集企画を準備して編集を進めています。その上で第101号では下記と別紙のような形で広く会員の皆様から特集への投稿の公募を行います。会員の皆様の積極的な応募をお待ちしております。

記

1. 第101号の刊行予定日
2024年11月30日（投稿原稿の提出期限は2024年4月1日）
2. 第101号の特集テーマ
学会誌『社会科研究』第99号までを主題別にレビューする
3. 設定する主題（詳しくは別紙も参照）
 - ①理論的基盤
 - ②社会的責任
 - ③歴史と政策
 - ④目標とカリキュラム
 - ⑤方法と評価
 - ⑥教師教育
 - ⑦世界
4. 投稿への応募締切：2023年8月31日（木）
5. 応募方法：学会ホームページの「メールでのお問い合わせ」からご応募ください。その際、メッセージ本文に「第101号特集への投稿応募」と書いたうえで、応募者氏名・連絡先（メールアドレス）・希望する主題・投稿論文タイトル（仮題可）と投稿論文概要（400字程度の仮概要可）を明記してください。
6. 留意事項：応募が多数の場合には、編集委員会において精査と選任をさせていただきます。担当者から後日に投稿方法等についてご相談させていただきます。なお、本特集においても通常の査読を行います。

以上

別紙

学会誌『社会科研究』第100号・101号の特集の構成について

100号特集：時系列編レビュー論文

*執筆者公募は行わず編集委員会で執筆者の選定・依頼・査読を行う。

- ①第01－第25号
- ②第25－第50号
- ③第51－第60号
- ④第61－第70号
- ⑤第71－第80号
- ⑥第81－第90号
- ⑦第91－第99号

101号特集：主題別編レビュー論文

*執筆者公募の上に編集委員会で執筆者の選定・依頼・査読を行う。

- ①理論的基盤
- ②社会的責任
- ③歴史と政策
- ④目標とカリキュラム
- ⑤方法と評価
- ⑥教師教育
- ⑦世界

*101号特集の上記の7つの主題は棚橋健治・木村博一編著『社会科重要用語事典』明治図書、2022年の7章に対応する形で設定しています。各主題の範疇は上記の事典の各章内の用語を参考枠にさせていただきつつも各主題間である程度の越境は可とします。

*主題別編は99号までを部分的に切り取る形での執筆も可。主題によっては全号を俯瞰しての執筆も可。原則的には主題別のレビュー論文の形式が望ましいですが、原著論文としての執筆も可。主題別編は応募のあった主題のみで特集を構成の予定です。

*100号・101号ともに特集とは別に通常の投稿論文も掲載の方向で編集を進めます。